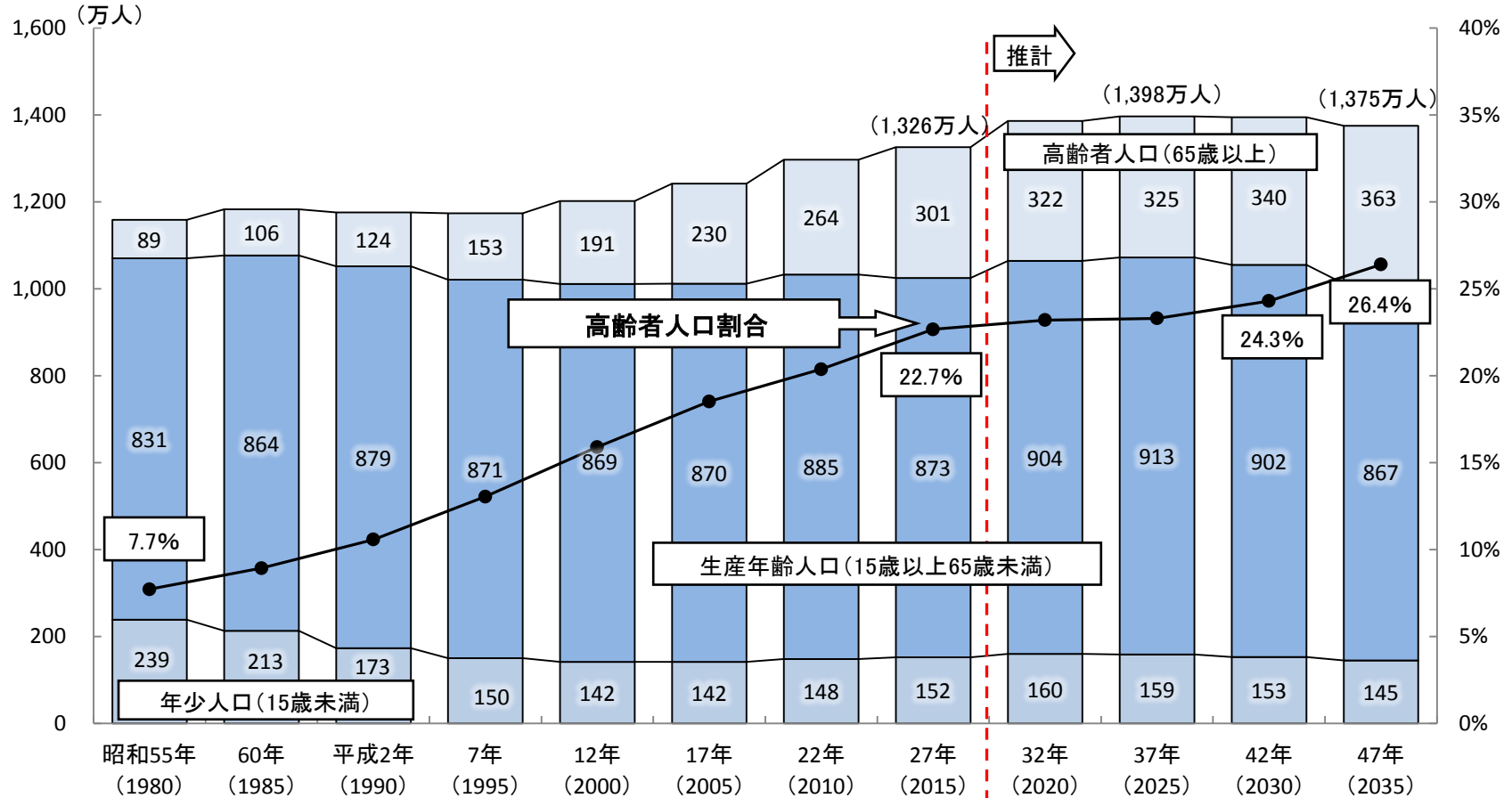


東京都における認知症高齢者の状況(データ)

人口の推移(東京都)

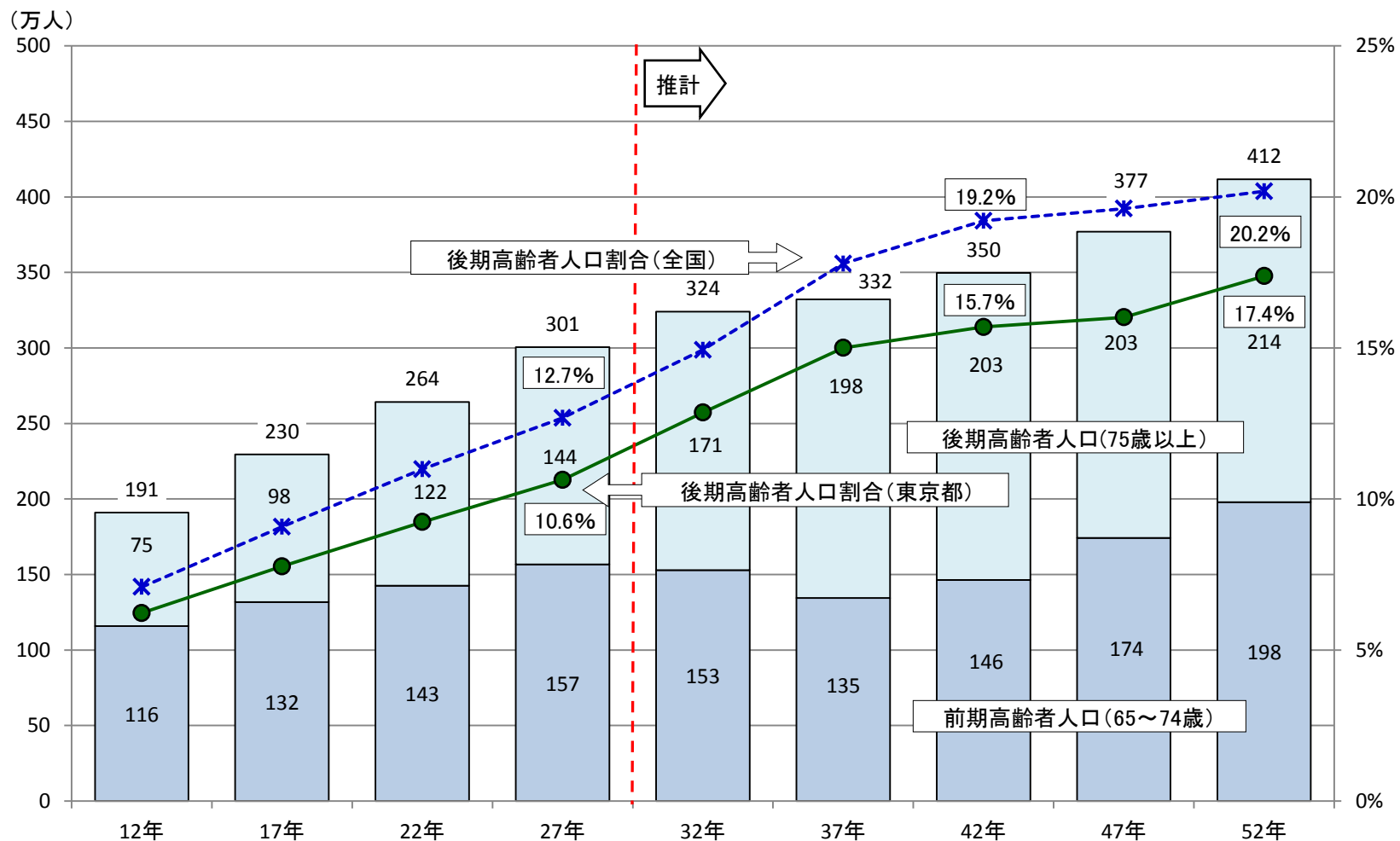
東京都における高齢化率は、総人口がピークを迎える平成37年には23.3%であり、平成42年には24.3%とおおよそ4人に1人が高齢者になると推計されます。



(注) ()内は総人口。1万人未満を四捨五入しているため、内訳の合計値と一致しない場合がある。
 出典:総務省「国勢調査」[昭和55年～平成27年]、東京都政策企画局による推計[平成32年～47年]

高齢者人口の推移(東京都)

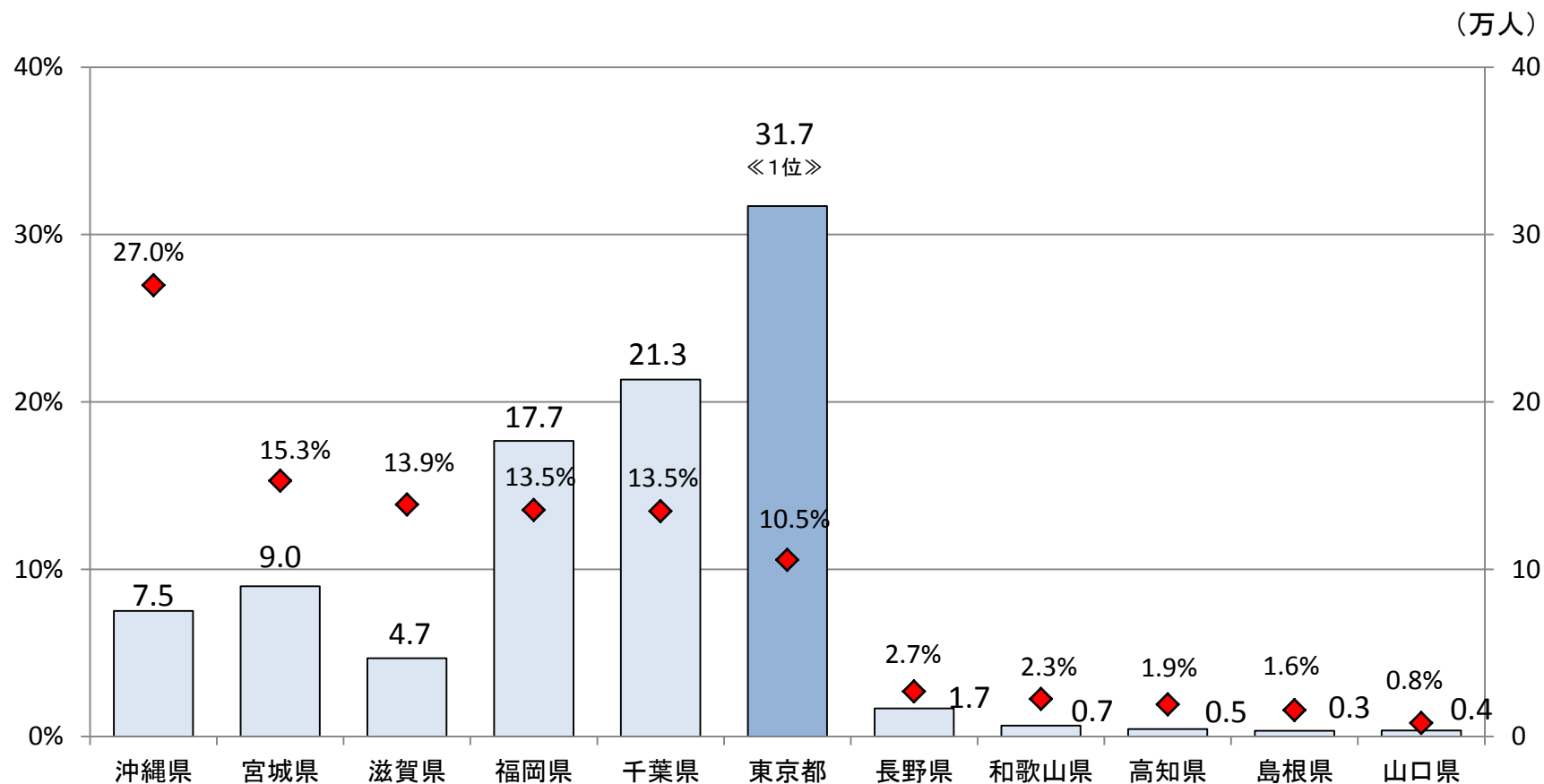
後期高齢者の割合は年々上昇し、平成32年には後期高齢者が前期高齢者人口を上回ります。



出典: 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口 出生中位(死亡中位)推計(全国)」(平成29年推計)、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(平成25年3月)

高齢者人口(65歳以上)の増加率・増加数(都道府県比較)

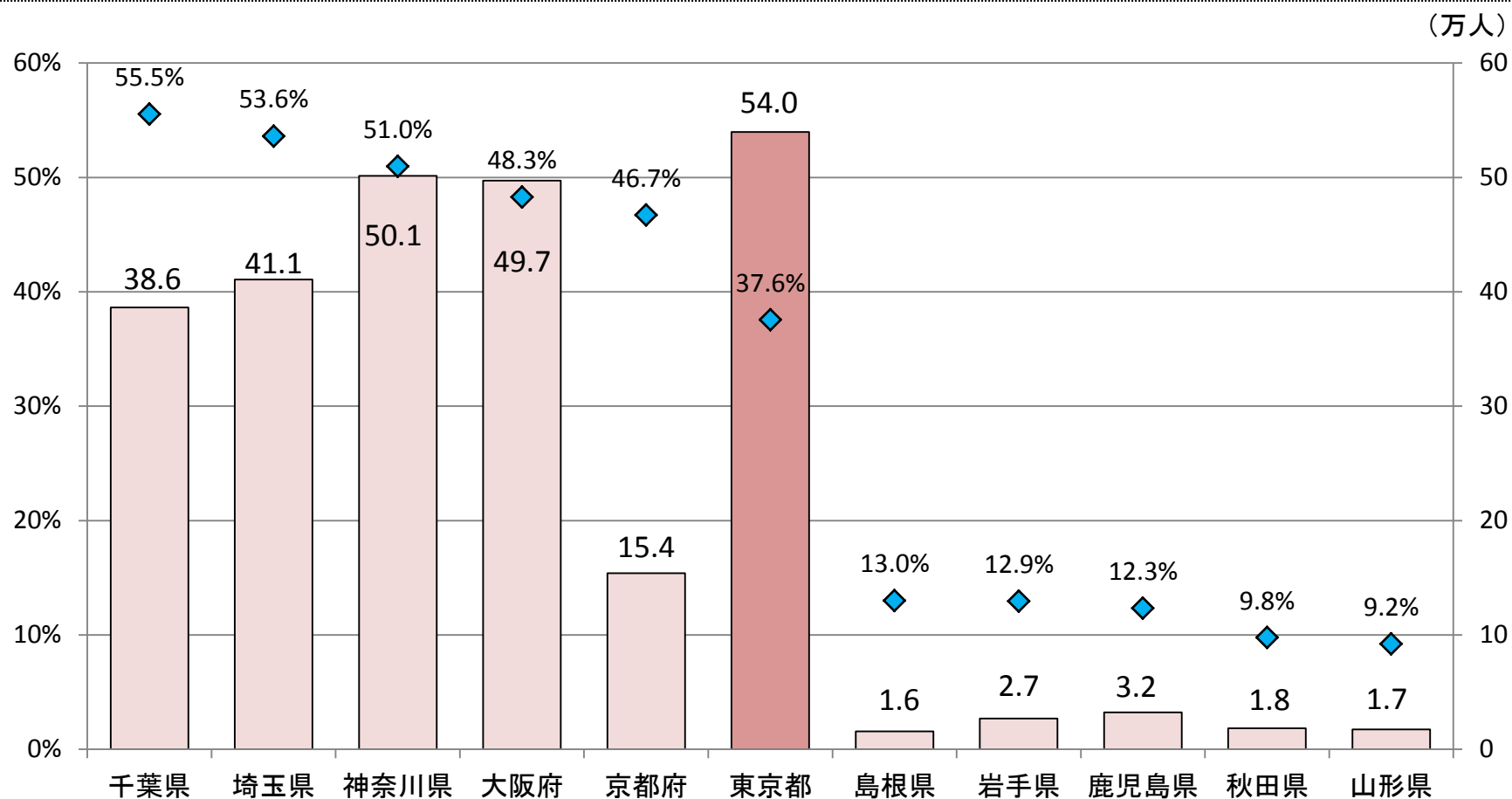
平成27年から平成37年までの10年間で東京都の高齢者人口は31.7万人増加し、増加率10.5%で都道府県中11位となっています。



出典: 総務省「国勢調査」[平成27年]、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(平成25年3月)

高齢者人口（75歳以上）の増加率・増加数（都道府県比較）

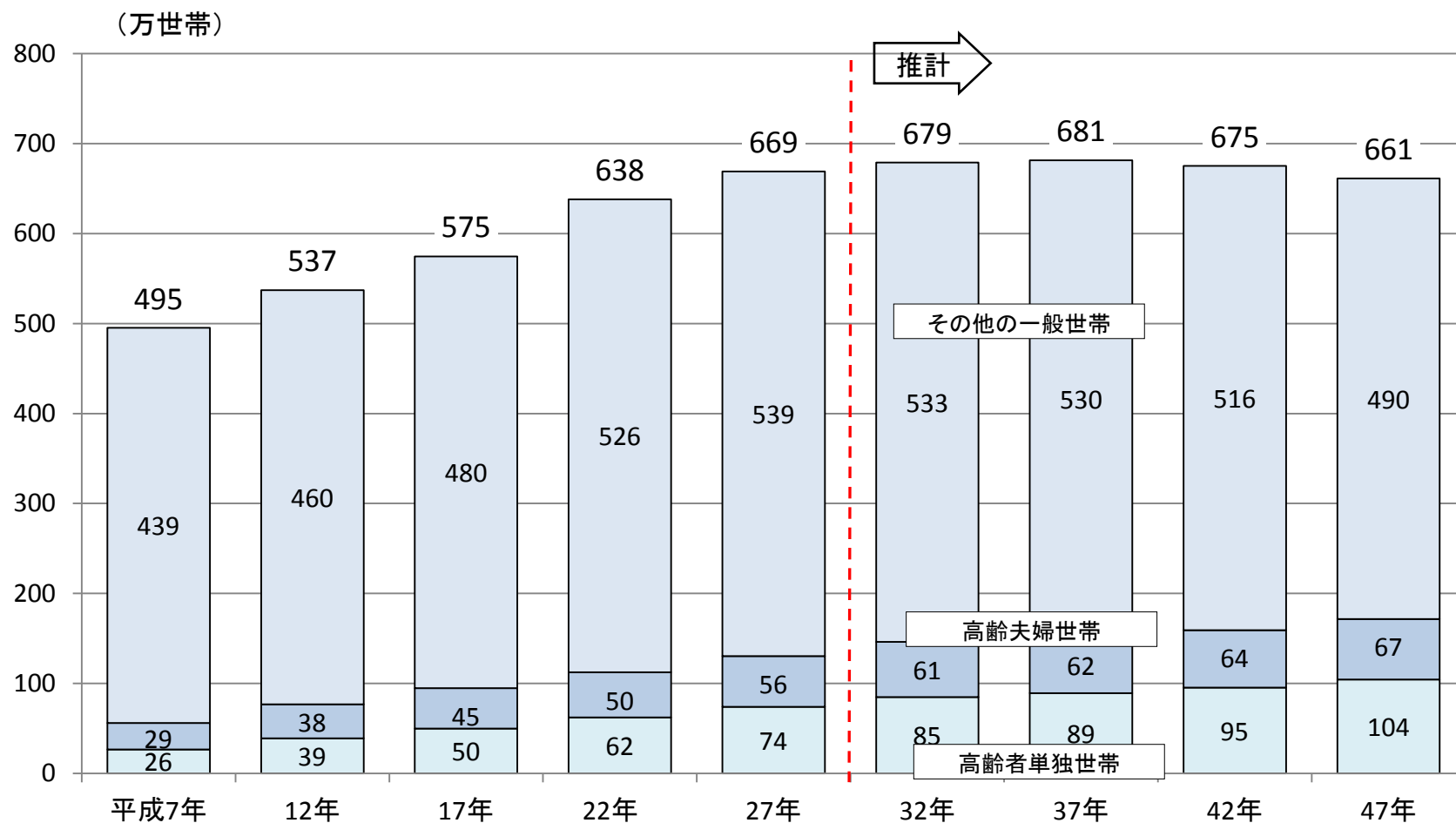
平成27年から平成37年までの10年間で東京都の高齢者人口は54万人増加し、増加率37.6%で都道府県中12位となっています。なお、前期高齢者人口が減少するため、後期高齢者人口の増加数が高齢者人口の増加数を超えています。



出典：総務省「国勢調査」[平成27年]、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(平成25年3月)

世帯数の推移(東京都)

都における高齢者世帯は増加傾向が続く予測となっており、高齢者単独世帯が高齢者夫婦世帯数を上回って推移しています。



注釈: 1万世帯未満を四捨五入しているため、内訳の合計値と一致しない場合がある。

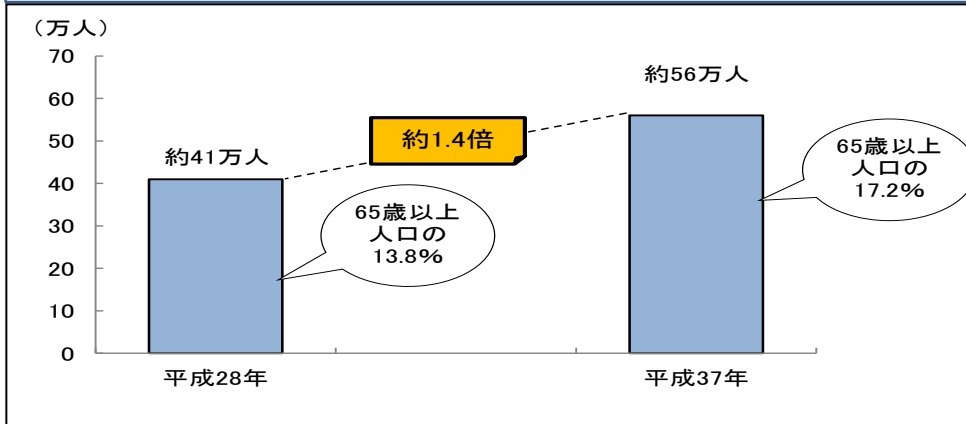
出典: 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計」(平成26年4月)

認知症高齢者の推計(東京都)

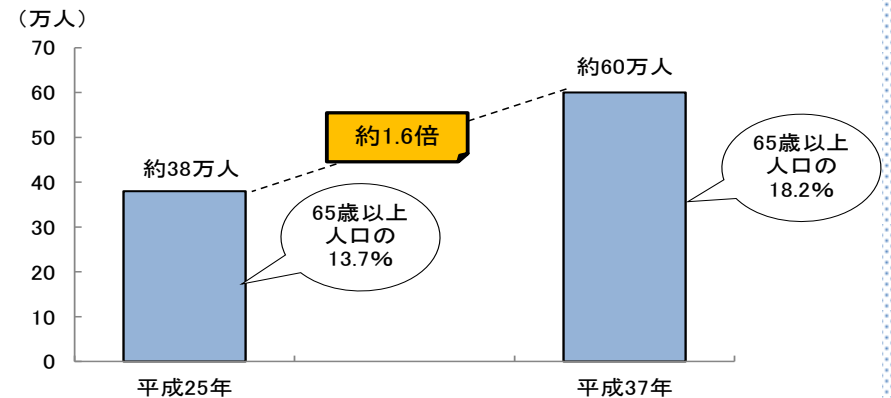
平成37年には、認知症高齢者は約56万人、そのうち見守りや支援が必要な人は約42万人

<推計方法> 平成37年の人口(平成28年12月推計)に、性・年齢別(5歳刻み)の認知症出現率をかけて推計

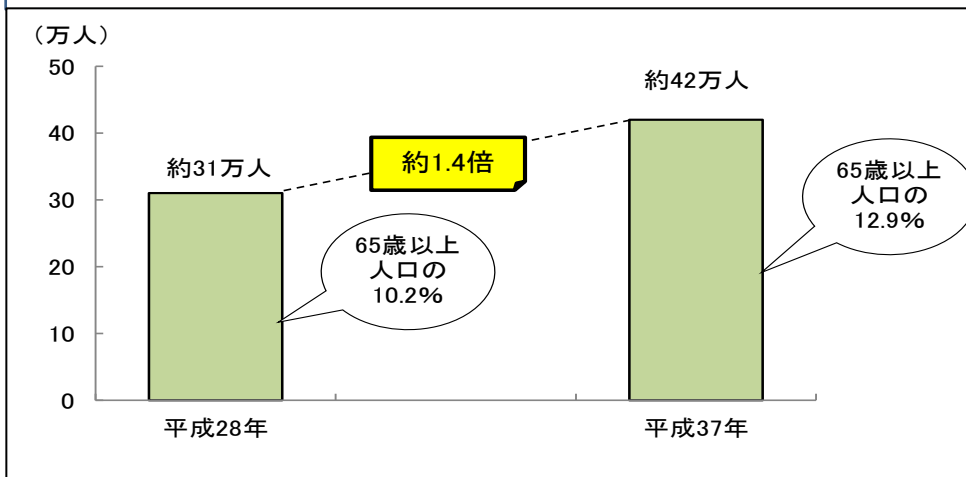
認知症高齢者の推計



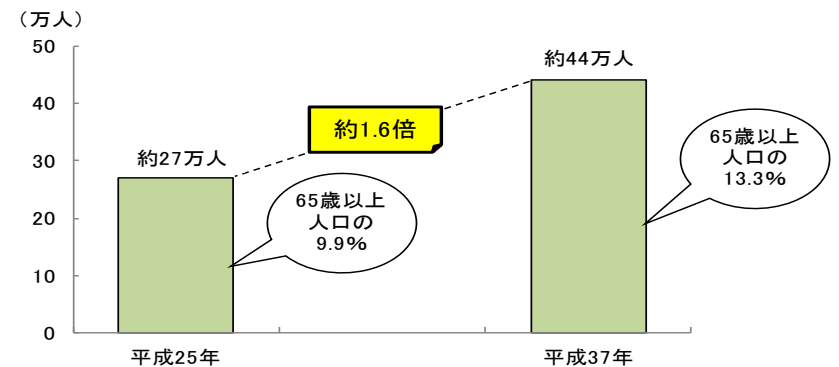
前回調査結果



見守り又は支援が必要な認知症高齢者の推計



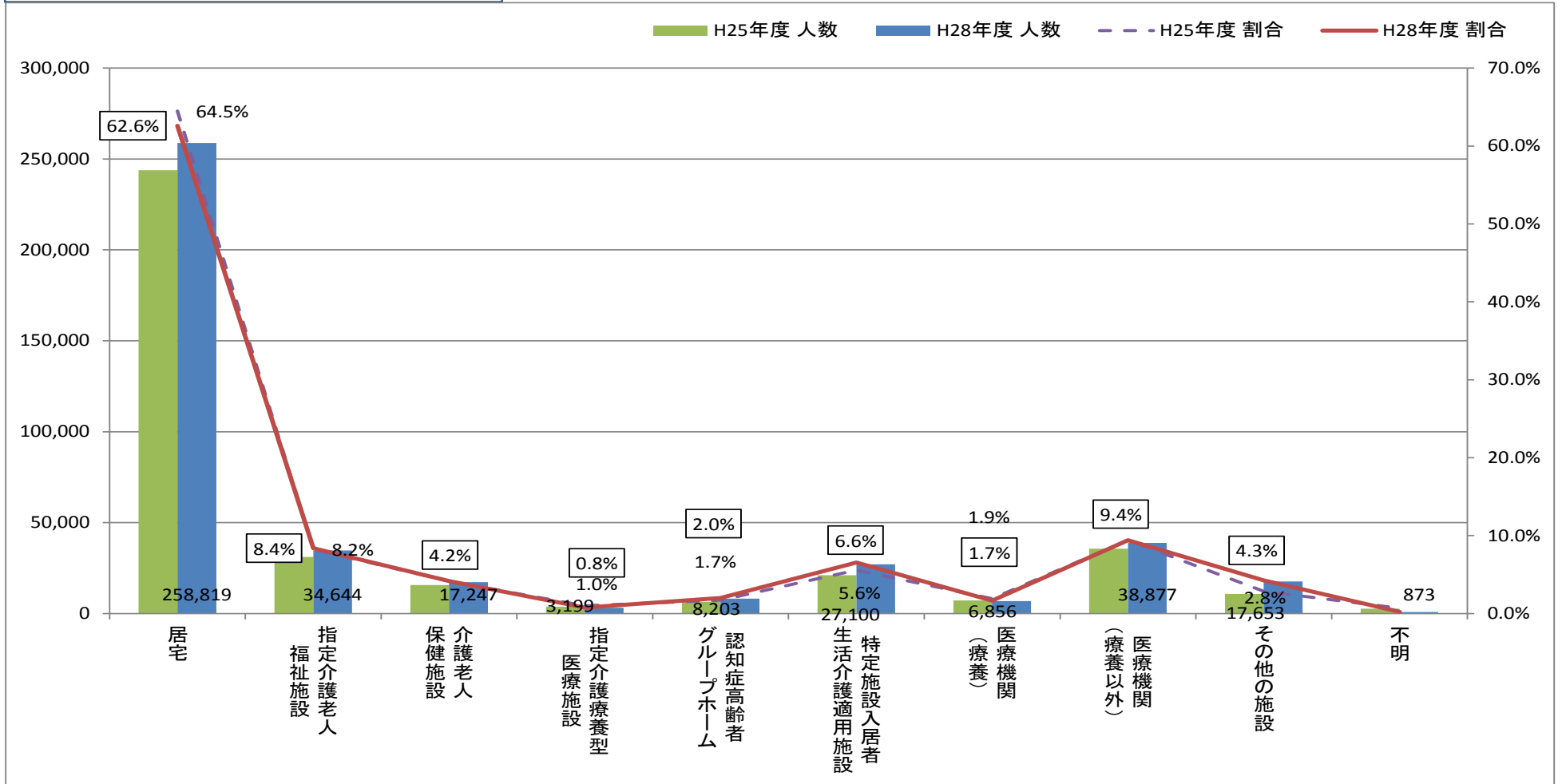
<見守り又は支援が必要な認知症高齢者の推計>



認知症高齢者の居所(東京都)

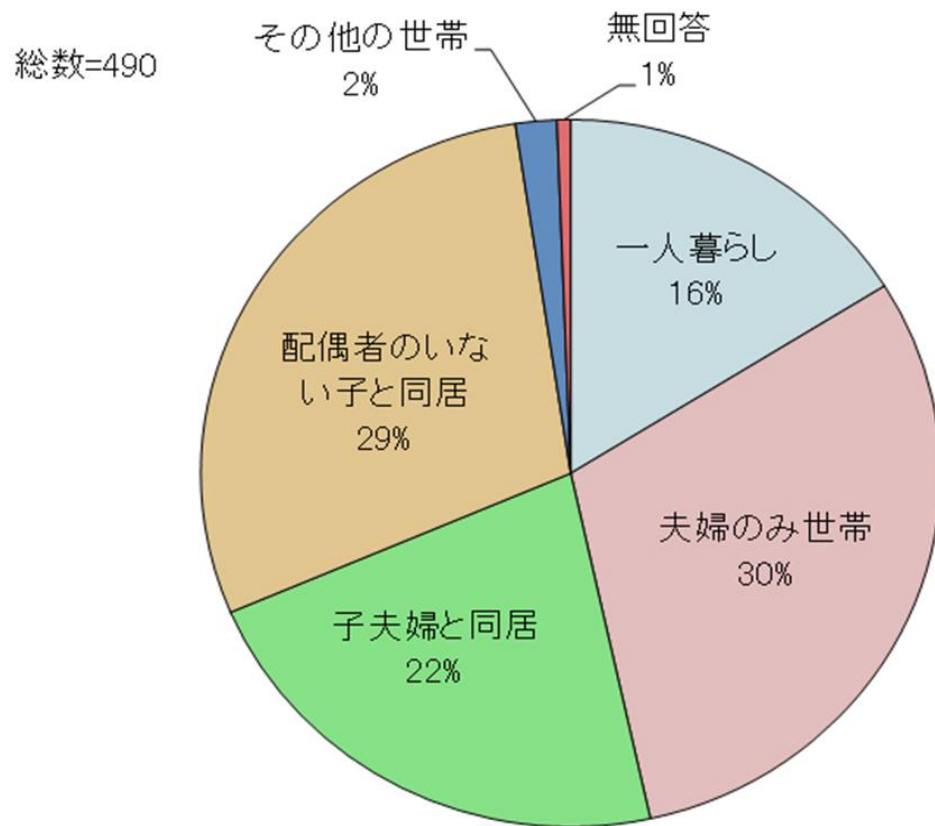
認知症高齢者のうち、約6割が居宅、次に医療機関、指定介護老人福祉施設が多い

認知症高齢者の居所内訳



認知症が疑われる人がいる世帯の状況(東京都)

在宅で生活している認知症が疑われる人がいる世帯の状況をみると、合計46%の世帯が「一人暮らし」(高齢単独世帯)、「夫婦のみ世帯」(高齢夫婦世帯)となっています。



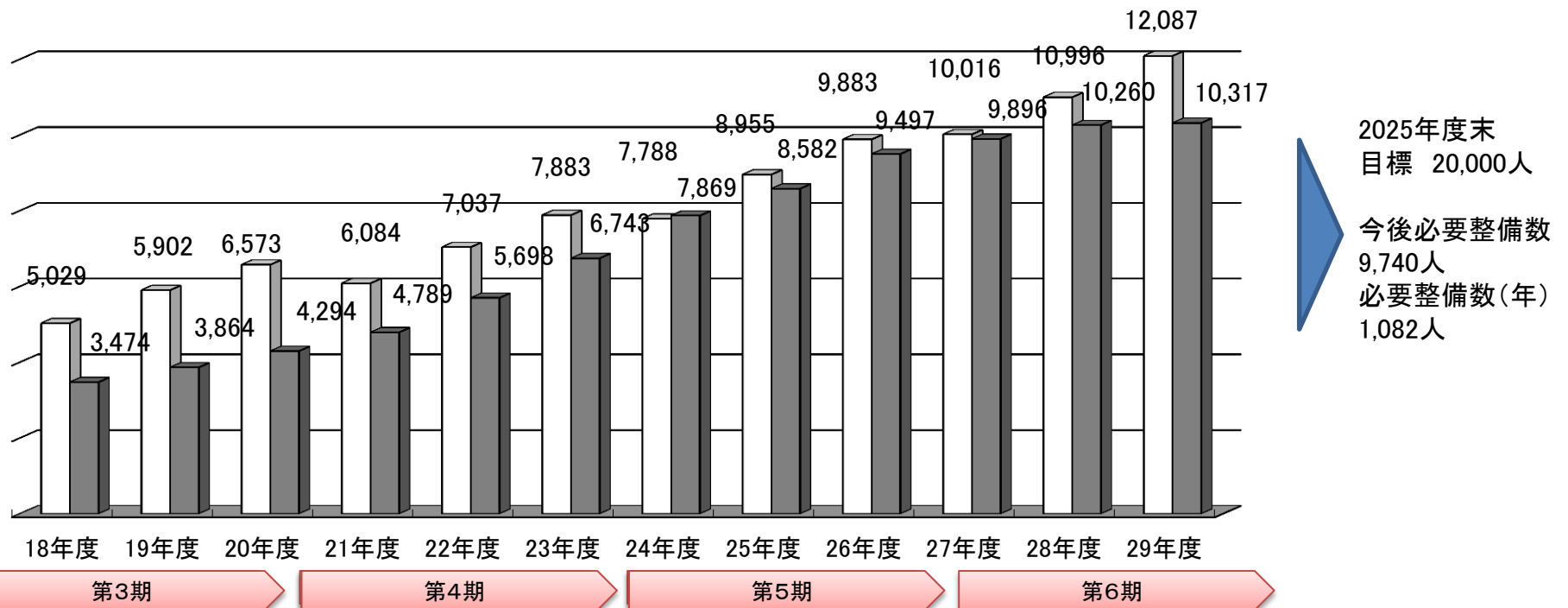
出典: 東京都福祉保健局高齢社会対策部「認知機能や生活機能の低下が見られる地域在宅高齢者の実態調査報告書」(平成26年5月)

認知症高齢者グループホームの整備

- 家庭的な環境と地域住民との交流の下で、認知症高齢者の安定的な生活を支援する施設
- 2025年度末までに定員20,000人分の認知症高齢者グループホームを整備

認知症高齢者グループホームの整備計画と実績(定員(人))

□ 介護保険事業支援計画
■ 年度末開設数



注釈: 平成29年度の開設数は5月1日現在
出典: 高齢社会対策部調査